

平成23年度学社融合フォーラム（PTA指導者研修会）

（案）

テーマ「人と人がつながる地域づくり」
～つくろう いこう 地域の学び舎～



平成23年11月12日（土） 12:40～16:30

趣旨 講演会と地域・学校での実践発表から、子どもたちを豊かに育てるために、家庭・地域・PTA組織・学校それぞれができることを考え合い、より良い地域づくりへの足がかりとします。

会場 長野県総合教育センター 塩尻市片丘南唐沢6342-4

参加者 PTA・保護者会関係者 小・中・特別支援学校教職員 市町村教育委員会
公民館関係者 社会教育委員 社会教育指導員 学校支援・放課後子ども教室関係者
子ども会育成会関係者 児童クラブ・児童館関係者 地域づくり・子育てに関心のある方

日程

受付	12:40～	移動・休憩	14:40～
開会式	12:55～	分科会	14:55～（90分）
基調講演	13:10～（90分）	閉会式	16:25～16:30

基調講演

講師 NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長
生重 幸恵 先生

『地域と学校の共助で創る「新しい公共」型の学校』

PTA会長時代から学校を支援する活動を積極的に行い、その経験により、杉並区内の他校PTA会長経験者とともにスクール・アドバイス・ネットワークを設立しました。「学校教育支援における地域活性化」を目的とする数少ない団体として注目された活動を行っています。現在、文部科学省中央教育審議会委員など多方面にわたってご活躍されています。

分科会

第1分科会	「安曇野市全小中学校で取り組む学校支援地域本部事業の軌跡と成果・課題と今後の展望」 安曇野市全小中学校で取り組む学校支援地域本部事業の軌跡と成果・課題。そして、今後の展望についてお話しいただきます。	安曇野市教育委員会 学校支援地域コーディネーター
第2分科会	「魅力ある学校が地域を守る ～美麻の住民自治組織と美麻小中学校～」 美麻小中学校教育の特色の一つであるアメリカメンドシーノとの交流のサポートをはじめとした、大田市美麻地区住民自治組織のアイデアあふれる様々な連携・支援活動を紹介します。	美麻地域づくり会議
第3分科会	「放課後や休日における子育て支援活動 ～麻績村の子育て支援事業～」 麻績村の自然を活用し様々な交流と体験活動を通じて、子どもたちが自ら考え活動すること、自分の居場所を見つけるなどを目標とした「おみっこ元気くらぶ」の活動を紹介します。	麻績村教育委員会 社会教育委員
第4分科会	「地域主体の両小野小中学校の一貫教育」 両小野地区の子どもを地域で育てることと地域活性化のために地域の願いを受けて進める小中一貫教育の取組を紹介します。	塩尻市辰野町中学校組合 両小野中学校
第5分科会	「地域と学校を結ぶ松本市学校サポート事業 ～寿公民館と寿小学校の取組～」 公民館がコーディネーターとなって学校と地域をつなぐ、松本市の学校サポート事業について、様々な連携を積極的に進める寿公民館と寿小学校の取組を紹介します。	松本市寿公民館

主催

長野県教育委員会事務局 中信教育事務所

共催

中信地区公民館運営協議会 中信地区社会教育委員連絡協議会

後援

松本市・塩尻市・安曇野市教育委員会 大北市町村教育委員会連絡協議会
東筑摩郡・木曾郡町村教育委員会連絡協議会
松本市・東筑摩塩尻・木曾郡・安曇野市・北安曇各校長会
松本市・塩尻市・安曇野市・木曾郡・東筑摩郡・大北各体育指導委員協議会
松本市・東筑摩塩尻・木曾郡・安曇野市・大北各PTA連合会

○駐車場・食堂について

駐車場には限りがありますので、できる限り相乗りをお願いします。

(前向き駐車にご協力を)

当日、食堂は営業しておりません。

○参加申し込み・お問い合わせ

下記内容で10月21日(金)までに申し込んで下さい。(FAX、メール可)

〒390-0852 松本市大字島立1020

松本合同庁舎内 中信教育事務所 生涯学習課

(課長：池上良満 担当：黒田敏樹 中原 敏)

TEL 0263-40-1977 FAX 0263-47-7840

e-mail kuroda-toshiki-r@pref.nagano.lg.jp

~~~~~

平成23年 月 日

中信教育事務所長 宛

「人と人がつながる地域づくり」(学社融合フォーラム)
参加申込書

市町村名又は学校名 [ ]

担当者：役職・氏名 [ ]

TEL [ - ]

Table with 5 columns: No., 氏名, ※ 役職・担当等, 参加希望分科会, 備考. Rows 1-6.

※役職・担当は P T A 会長、教諭、〇〇公民館主事、社会教育委員等お書き下さい。

特にない場合は記入いただかなくて結構です。

※人数が多い場合は、コピーしてお使いください